

これから。
もっと、
きっと、

FUKUOKA

シルバー だより

CONTENTS

特集	通常総会報告	1
新役員紹介		4
各区役員紹介		5
支部通信		7
就業先情報(早良区)		15
事業実績・安全／刈払除草業務報告		16
会議開催状況		17
歴史散歩(城南区)		18
会員のひろば		19
互助会		20
事務局からのお知らせ		22
ギャラリー案内／編集後記		裏表紙



九州新幹線 (写真提供: JR九州)

(社)福岡市シルバー人材センター

平成23年度 通常総会報告



平成23年度福岡市シルバー人材センター通常総会が、5月27日（金）午前10時より福岡市民会館大ホールで、会員総数7,129名のうち、1,301名（委任状提出者4,464名）が出席して開催されました。

中央区の大津英世さんの司会進行により、江口清一理事が開会を宣言し、生田征生理事長のあいさつの後、井崎進保健福祉局長と大石修二市議会副議長からご祝辞をいただきました。

引き続き祝電披露の後、議長団及び議事録署名人の選出に移り、議長に中村善隆さん（早良区）、副議長に金子成之さん（博多区）、岩男良二さん（中央区）、議事録署名人に高崎眞行さん（城南区）、井上洋保さん（早良区）が選ばれました。

議案は、萩原信吾事務局長が説明を行い、全議案が原案どおり承認されました。

第5号議案が採決承認されたことにより、理事4名が新しく就任し、新役員を代表して松田護常務理事からあいさつがありました。

また、この総会をもって退任する役員の紹介がありました。退任された役員の皆様には、センターの発展にご尽力いただきましてありがとうございました。



以上で平成23年度通常総会は終了し、引き続き、荒木博子理事より互助会規約改正の説明がありました。

最後に、岩本嘉宣理事による万歳三唱、斎藤茂材理事の閉会のことばで終了しました。

《議案》

第1号……平成23年度事業計画（案）

第2号……平成23年度収支予算（案）

第3号……平成22年度事業報告

第4号……平成22年度決算報告

第5号……補欠役員の選任（候補者）

第6号……公益社団法人移行のための定款の変更（案）について

第7号……公益社団法人移行の移行当初の役員（案）について

第8号……公益社団法人移行の移行当初の代表理事選任（案）について

第9号……公益社団法人移行後の役員報酬等及び費用に関する規程（案）について

第10号……会費規約の改定（案）について



生田理事長あいさつ



本日は小雨の降る中を、またお忙しいところを通常総会にご参加いただきまして、ありがとうございます。

生きがづくり、そして地域に貢献をするということで始まっておりますシルバー人材センター事業を、日頃より実践しておられます皆様方に重ねて敬意を表したいと思います。

またご来賓として、保健福祉局長の井崎 進様、議会を代表いたしまして副議長の大石修二様にご臨席を賜っております。お忙しいところ本当にありがとうございます。

さきほど黙祷を捧げました、3月11日の東日本大震災から2ヶ月半になります。皆様方からお預りいたしました義援金は、3月31日で締めまして福岡県シルバー人材センター連合会を通じて、被災地の皆様方にお届けするようになっております。締め切り後も皆様方からの義援金が届いているということで、本当に暖かいお気持ちをありがとうございます。ここでお礼を申し上げさせていただきます。ボランティアの方々や我が身を顧みずに救済や復興のためにご尽力いただいているの方々、そして忍耐強く我慢をしておられる被災地の皆様方、こういう方々のお話をテレビや新聞等で見ると、日本人は素晴らしい、日本は素晴らしい”と改めて感じているところです。一日も早く普通の生活を安定的に送ることができますことをお祈りいたしております。

ところで、私たちシルバー人材センターを取り巻く環境は、昨年の総会で今曲がり角に立っている厳しい状況だと申し上げましたが、その状況は今もまだ続いております。後ほど決算報告がございますが、国の緊急雇用対策事業や、

就業開拓の皆様の懸命な努力などもありましたが、前の年の決算報告に比べると契約金額で5,300万円ほど減っております。厳しい状況は今後も続きそうです。

そして今年度は、公益法人移行を具体的に始めていく年であります。そのために、ケガをしないように安全就業あるいはワークシェアリングの適正就業を一層進めていかなければいけないと思っております。そういう中、会員の皆様が仕事を十分にできるよう支部や本部の役員・職員が一丸になって、そのお手伝いをしていきたいと思っております。

大事なこの時期を乗り切るために一番大事なことは、いい仕事を皆様方にさせていただくことだと思っております。「いい仕事ですね、またシルバーにお願いしましょう」というふうになってほしいと思っております。

会員一人一人の言動が、シルバー人材センターの評価に即つながってまいります。1月にNHKテレビで、駐輪場で就業されている会員の方とそこを利用する方との会話などの放映があり、気持ちよく駐輪場を利用されている様子が伺えました。ご覧になった方も多いと思いますが、こういうことこそ、シルバーが目指すところではないかと思っております。

また、当シルバー人材センターのホームページでも、利用していただいている方からのシルバーに対するいい評価や感謝の言葉を、毎月掲載しております。是非見ていただけたらと思っております。

こういうことの中から思いますのは、一人一人の会員の皆様が就業した先で、1人の場合は個人で、共同作業の場合は皆様が力を合わせて仕事をやっていくこと、そしていい仕事をしてもらっていると思っていただくことが、一番いいことだと思います。今後よろしく願いいたします。

最後になりましたが、ご列席の皆様方のご健勝と、会員の皆様方におかれましては、今後も健康に気をつけられ、生きがづくりや地域社会への貢献などを通じて、高齢社会と言われてこの社会を、活性化していただくことにご尽力をいただきますことを祈念いたしまして、開会にあたりましての私のご挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。

アトラクション



昼食後、アトラクションとして、福岡県警による演奏と寸劇が行われ、最後にお楽しみ抽選会が行われました。



福岡県警音楽隊



寸劇



お楽しみ抽選会



新役員紹介

5月27日(金)の通常総会において、新役員として選任された方々を紹介します。

(①氏名②担当③推薦団体もしくは所属支部)

なお、同じく5月27日(金)に平成23年度第3回理事会を開催し、互選の結果、常務理事に松田護氏が選出されたことを併せてお知らせします。



①松田 護

②常務理事

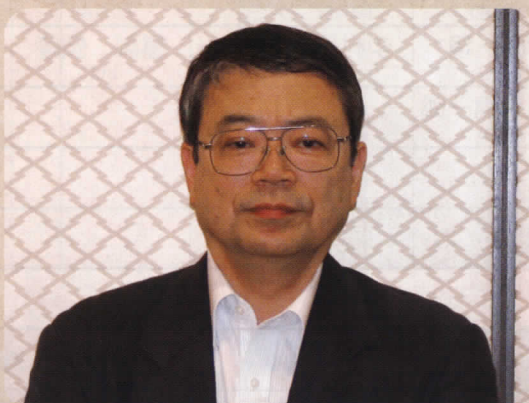
③福岡市



①矢口 彰英

②委員長理事

③南支部



①松田 潤嗣

②理事

③(社)福岡市社会福祉協議会



①保田 哲行

②理事

③連合福岡・福岡地域協議会

平成23年度各区役員紹介

	東 区		博 多 区		中 央 区	
副委員長	広田 昌平	大西 静香	倉岡 洋一郎	原 涼子	岩男 良二	樋口 章子
職群班長及び 職域班長	永澤 隆 (剪定)	調 晴夫 (配食サービス)	桜井 厚宏 (街頭指導)	平畠 公子 (筆耕)	林 雅和 (駐輪場)	荒木 常喜 (除草)
	氏原 末秀 (刈払)	竹村 仁志 (駐輪場)	中村 正勝 (試験官業務)	江上 文子 (福祉家事援助)	後藤 新三 (街頭指導)	田代 玲子 (家事援助班)
	土屋 良雄 (除草)	橋本 咲子 (ゆめタウン)	池田 光雄 (配食サービス)	峯 明 (学校法人滋慶文化学園)	手嶋 善和 (剪定)	
	小林 真喜子 (筆耕班)	中原 泰 (広告)	吉村 通芳 (剪定)	天本 好美 (民間刈払・除草)		
	大西 静香 (福祉家事援助)	岡本 薫 (街頭指導)	武田 實 (公共刈払・除草)	吉原 晴雄 (駐輪場)		
			竹原 隆 (東平尾公園)	魚島 勝子 (福岡アジア美術館)		
			播重 邦廣 (ザ・バック)			
地域班長	山下 雅紹 (西戸崎)	真田 武重 (千早西)	三浦 秀治 (博多1)	阿部 悦子 (東光)	加藤 泰樹 (赤坂)	藤 英和 (笹丘2)
	小川 祐弘 (奈多)	右田 正治 (城浜A)	阿部 正敏 (博多2)	西原 鴻介 (東吉塚)	田中 英明 (小笹)	伊藤 元 (当仁1)
	藤 稜威子 (和白)	森永 美佐子 (城浜B)	宮田 正明 (住吉)	馬越 昭 (板付北1)	嘉村 直樹 (小笹2)	長崎屋 俊一 (当仁2)
	矢野 義雄 (美和台A)	三方 光子 (名島A)	青野 喜久夫 (美野島)	吉野 雄次郎 (板付北2)	田中 稔 (草香江)	川島 修 (春吉)
	谷山 辰紀 (三苫美和台B)	長 武彦 (名島B)	坂田 梅敏 (千代1)	相浦 賢一 (弥生)	織田 滋 (草香江2)	竹崎 敬悟 (南当仁1)
	有田 徹秀 (和白東A)	堤 弘道 (舞松原)	中島 昱夫 (千代2)	阿部 功 (宮竹)	篠原 澄江 (警固1)	湯浅 善次郎 (南当仁2)
	松添 光昭 (和白東B)	日野 晴生 (若宮)	砂川 道明 (吉塚)	山田 新一 (那珂1)	岩崎 忠愛 (警固2)	芝田 勝俊 (福浜1)
	山口 省三 (香住丘A)	規工川 勝弘 (青葉)	今川 統雄 (席田)	樋口 邦明 (那珂2)	高安 昭 (簀子)	白石 研一 (福浜2)
	永田 利治 (香住丘B)	洲崎 勲 (八田)	桃田 建幸 (月隈)	間 和夫 (板付1)	占部 久子 (大名)	大田 健一 (平尾)
	恵良 由美 (香椎下原A)	鶴 節治 (多々良A)	徳丸 孝子 (東月隈1)	稲永 喜久子 (板付2)	井手上 勉 (高宮)	正田 慧子 (舞鶴)
	敷島 孝郎 (香椎下原B)	重野 清吾 (多々良B)	前田 利勝 (東月隈2)	粉名内 明 (那珂南1)	長沢 宣夫 (笹丘)	梶原 健児 (薬院)
	安武 和芳 (香椎)	安河内 成一 (松島)	手島 勇夫 (東住吉)	光安 伸一 (那珂南2)		
	荒牧 秀明 (香椎東A)	小酒 保美 (宮松)	陶山 境 (春住)	中村 一郎 (三筑)		
	松原 豪 (香椎東B)	石原 韶諒 (箱崎)	高橋 嘉一郎 (堅粕)			
	新 国昭 (香椎浜)	高田 徳蔵 (東箱崎)				
	小林 誠 (千早香穂)	舟木 勉 (馬出)				

●その他お世話役

広報委員	安武 和芳		松井 洋治		井手上 勉	
運営業務担当	舟木 勉 (基幹事務)	木部 博海 (基幹事務)	青木 綜一 (基幹事務)	平野 恵美子 (基幹事務)	岩男 良二 (基幹事務)	瓜生 貞子 (基幹事務)
	西田 キヨカ (基幹事務)	山本 幸子 (福祉家事援助)	金子 成之 (基幹事務・配食)	徳丸 孝子 (福祉家事援助)	樋口 瑞穂 (基幹事務)	黒田 のぶ子 (福祉家事援助)
	広田 昌平 (安全・適正)	草場 征二 (公共)	北原 正二 (公共)	前田 利勝 (公共)	伊藤 信之 (公共)	山田 隆吉 (公共)
	中嶋 正敏 (公共)	安河内 徳子 (配食サービス)	倉岡 洋一郎 (公共)	松尾 慎治 (安全・適正)	首藤 時男 (安全・適正)	鷺海 弘二 (就業開拓)
			原 涼子 (就業開拓)			

南 区		城 南 区		早 良 区		西 区	
江口 一	内山 啓子	永富 陽	原 政江	井上 洋保	塩野 順子	桑野 孝春	井上 まゆみ
西村 允一 (剪定)	小山 昌儀 (刈払・除草)	井手 正勝 (駐輪場)	竹尾 純 (剪定)	藤井 宏二 (駐輪場)	大久保 文生 (森のまちづくり)	岩野 忠 (街頭指導)	関 林象 (剪定)
山本 珠子 (福祉家事援助)	安松 大道 (配食サービス)	白石 肇一 (モラル・マナー)	日野 国広 (除草)	大川 一二三 (街頭指導)	石橋 勇治 (剪定)	上田 弘 (刈払)	松尾 正秋 (除草)
武田 紘一 (筆耕)	小沼 信幸 (街頭指導天神)	鳥部 一路 (街頭指導)	田中 志夫美 (刈払)	富永 重信 (区役所駐車場)	大原 重信 (刈払)	金子 朋枝 (福祉家事援助)	高津 富一 (筆耕)
古賀 守 (街頭指導)	平田 信治 (駐輪場)	牧野 邦男 (筆耕)	白神 美保子 (福祉家事援助)	小出水 美代子 (資源回収)	佐々木 義博 (除草)	仲谷 仁平 (ヤフードーム)	市木 丞 (駐輪場)
				津志田 孝次 (配食サービス)	井上 和子 (福祉家事援助)		
				久保田 映光 (筆耕)			
山崎 博通 (高木)	市川 昭一 (若久)	加藤 康禮 (城南)	田中 勝孝 (七隈南)	三角 圭介 (田村)	岡本 正男 (賀茂1)	岡田 律子 (玄洋)	桃谷 貴 (愛宕浜)
古賀 通成 (塩原)	岡本 和夫 (大池)	木本 好子 (鳥飼)	福山 喜久枝 (片江)	内山 壽臣 (内野1・曲洲)	山本 淳 (賀茂2)	末宗 國弘 (内浜東)	樋口 和雄 (金武)
窪田 勝男 (横手)	中野 幸枝 (花畑)	森 正俊 (別府北)	尼崎 恒俊 (長尾)	井上 勝 (内野2・脇山)	田上 和生 (原)	岡 康行 (福重西)	塚原 博昭 (福重東)
池辺 哲子 (弥永1)	井尻司穂子 (宮竹)	窪田 民雄 (別府南)	武藤 毅 (堤ヶ丘)	大浦 盛夫 (入部)	吉村 壽晃 (原西1)	平満 一年 (石丸)	小島 拓 (内浜西)
吉田 元己 (弥永2)	臼井 菊良 (老司)	渡邊 達男 (田島)	持田 勝三 (堤)	田中 俊身 (飯原)	樋口 道人 (原西2)	中野 誠 (今宿)	三角 行弘 (下山門団地西)
前田 浅松 (弥永西)	村口 光子 (臼佐)	平井 重敏 (金山)	大田 修 (南片江)	長澤 洋子 (飯倉2)	石山 達郎 (原北)	笠木 進一郎 (香岐南A)	金子 寛治 (香岐西)
山上 静子 (東花畑)	三浦 薫 (柏原)	佐保 壽 (七隈北)		西本 俊司郎 (飯倉1 飯倉中央)	畑 美春 (高取)	村岡 勝利 (城原)	牛島 政次 (下山門)
川端 由紀子 (野多目)	篠隈 文男 (西花畑)			福島 順子 (百道・百道浜)	白石 幸喜 (四箇田1)	善明 靖子 (香岐)	広下 勝美 (周船寺北)
因 光昭 (大楠)	井上 康司 (長住)			西村 弘幸 (野芥1)	増本 清三 (四箇田2)	西方 靖雄 (姪浜)	吉村 敏行 (愛宕)
三木 由美子 (西高宮)	井上 ミチ子 (西長住)			白垣 聖博 (野芥2)	坂牧 義弘 (室見)	山崎 武之助 (周船寺南)	原口 清 (西陵)
吉田 信行 (三宅)	橋本 正 (鶴田)			山本 弘子 (有住)	中村 芳信 (西新)	市岡 圭助 (香岐南B)	中村 茂昭 (元岡)
滝本 栄次 (筑紫丘)	今村 常之 (東若久)			高嶋 紀久美 (有田1)	野田部 節雄 (早良)	野口 満彦 (香岐東)	小倉 国利 (姪浜南)
坪内 徹雄 (長丘)	藤岡 靖憲 (玉川)			田中 正孝 (有田2)	百田 曠二 (大原1)	水崎 孝文 (今宿南)	越名 洋平 (今津北崎)
				波多江 弘和 (小田部)	大和多 広行 (大原2)		
				竹山 文夫 (田隈1)	泉 伸子 (田隈2)		

高濱 一郎		藤 勇三		高橋 勉		岡崎 幸雄	
高山 幸男 (基幹事務)	江頭 修作 (基幹事務)	斎藤 健二 (基幹事務)	渡辺 弘子 (福祉家事援助)	隠岐 紀久夫 (基幹事務)	江口 良太 (基幹事務)	佐々木 昭洋 (基幹事務)	藤原 幸徳 (基幹事務)
池田 良子 (基幹事務)	實藤 博子 (福祉家事援助)	檀浦 晴美 (基幹事務)	高崎 眞行 (公共)	小早川 順子 (基幹事務)	塩野 順子 (福祉家事援助)	伊藤 榮子 (福祉家事援助)	鈴川 幸典 (安全・適正)
安村 功雄 (公共)	藤岡 哲朗 (公共)	高畠 輝雄 (安全・適正)	藤橋 たか生 (配食サービス)	加藤 義春 (安全・適正)	井上 洋保 (公共)	田中 明 (公共)	前田 直昭 (公共)
江口 一 (安全・適正)	内山 啓子 (配食サービス)	永富 陽 (公共)	中島 勉 (配食サービス)	丸山 通弘 (公共)	角 千恵子 (公共)	野上 俊昭 (配食サービス)	久保 芙美子 (配食サービス)
常金 恒好 (就業開拓)		金子 優 (就業開拓)		安元 真彦 (就業開拓)		桑野 孝春 (就業開拓)	

支部通信

東

支部

ひがししぶ

支部役員会（第1回）



4月21日に東支部の23年度第1回の役員会が開催されました。

新任の役員が紹介され、広田副委員長の司会で以下の議題で議事進行しました。

1. 石崎委員長から報告および方針が説明されました。
 - ・平成22年度支部事業報告
 - ・平成23年度支部活動方針
2. 竹内理事から業務部会の報告がありました。
3. 広田副委員長（兼安全適正就業担当）から平成22年4月から平成23年3月までの事故発生状況について報告がありました。
4. 広田副委員長からシルバーだより4月号の配布同封物の説明
5. 小杉互助会業務委員から平成23年度の互助会方針の説明がありました。
6. その他
 - ・5月の通常総会議案書の配布
 - ・6月のラブアースクリーンアップ2011への参加
 - ・次回（6月）役員会予定について

シルバー農園だより



東区のシルバー農園では4月号でお知らせしていました玉ねぎの収穫が始まりました。

昨年11月に植えた玉ねぎが、5月から6月にかけて収穫となりました。第1回目はコンテナボックス4箱の見事な玉ねぎが収穫され、東支部と博多支部にて販売がスタートしました。

引き続き収穫し、各支部にて販売をお願いする予定にしています。

春の全国交通安全週間



春の全国交通安全週間が5月11日（水）から20日（金）まで実施されました。特に20日（金）は交通事故死0を目指す日となりました。

東区でも11日イオンモール香椎浜店におい



て東警察署や安全協議会を中心として催しがおこなわれ、東支部からも駐輪場の有志会員が参加して無事故の決意に意を強くしました。

広報委員 安武 和芳

博多

支部

はかたしぶ

新年度から支部事務所は 新体制



平成 23 年 4 月から支部事務所の新体制として、各担当者の就業日数を減らし基幹事務 1 名を増員しました。これは平成 22 年度に引き続き各担当者が情報を共有し、更に仕事の発注者及び会員の皆様に対応できる支部事務所を目指します。

新体制の事務分担は下記のとおりです。(敬称略)

●委員長 坂井佳晴

支部運営に関する全般、支部年間予算の計画・立案

●副委員長 倉岡洋一郎

各会議の議事進行、新入会員説明会、区の催しの企画・立案及び実施

●副委員長 原 涼子

就業先開拓、普及啓発

●基幹事務担当 青木綜一、金子成之、平野恵美子

剪定、庫内作業、駐輪場（民間）、除草、屋外作業、清掃

●公共担当 倉岡洋一郎、北原正二、前田利勝

駐輪場（公共）、街頭指導、リサイクル、アジア美術館、公園関係（東平尾）、駐車場（区役所）

●安全・適正就業対策担当 松尾慎治

安全・適正就業の推進、就業先訪問

●配食担当 倉岡洋一郎、北原正二、金子成之、

松尾慎治、前田利勝

配食（高齢者の弁当配達、安否確認）

●家事担当 徳丸孝子

育児支援、食事作り・室内清掃など

●職員 榑木靖子

一般事務

安全・適正就業促進大会に ご参加を！

来たる 7 月 30 日（土）午前 10 時より博多区市民センターホールにおいて、安全・適正就業促進大会を開催します。博多支部では昨年から継続して「安全・適正就業対策委員会」を開催し、各委員の活発な活動を通じて事故発生『0』を目指しています。

また、会員の皆様には安全・適正就業促進大会にご参加をいただいて、会員ひとり一人の自覚と会員相互間の連帯を深めて、安全・適正就業促進のご協力をお願いするものです。

当日の午前中は安全・適正就業促進について、坂井委員長をはじめ関係者の講話を予定しています。また、午後には会員参加のアトラクションも予定致しておりますので、多数のご来場をお待ちしております。アトラクションも博多支部でご案内しております。

趣味のサークル・クラブを 作りませんか

互助会では、会員の健康増進、教養の向上及び会員相互の親睦を促進するため、会員のサークル活動について助成しています。

シルバー会員 10 人以上集まれば、サークル活動が出来ます。現在、支部内のサークル活動は、唄心の会（カラオケ）・天元会（囲碁同好会）・博多趣味の会（手芸）・博多釣りクラブなどがあり見学も出来ます。詳しくは支部互助会業務委員にお問い合わせください。

広報委員 松井 洋治

中央

支部 ちゅうおうしゅ

「女性会員のつどい」開催



3月12日午後1時から市民福祉プラザ『ふくふくプラザ』で女性会員のつどいが90名の参加で開催されました。

江口委員長から最近のシルバー人材センターの動向について次のような報告がありました。

- 配食業務が激減したこと
- 各種運転業務の取りやめ
- 支部では岩田屋、三越ポーター業務の契約解除
「情勢は一段と厳しさを増すばかりです。このような環境のなかでも、女性会員の就業先は家事援助をはじめ、年々増加傾向にあります。

今日は嶋田会員による就業体験発表もあり、就業先での苦勞、悩みなど、お互い情報交換し、仲間づくりに役立ててください。また、アトラクションとして中野会員によるシンセサイザー演奏もありますので最後まで楽しんでください」。

続いて樋口副委員長から「会員の就業状況、22年度の特色として高齢者福祉サービス、ビルマンション清掃、子育て支援が増加しております。これに必要な講習会も計画されておりますので、積極的に参加をお願いします」とお話がありました。

〈嶋田しづ子会員による就業体験発表〉

「昨年从高齢者家事援助の就業しております。はじめは、高齡者の食の好み、生活習慣などについて事細かに話があり自分には勤まるのかと毎日不安でいっぱいでした。少し慣れたころ、日頃奥様から色々な苦勞話を聞いていたので思いきって、西日本新聞の聞き書きシリーズ『凜と輝く』を読み聞かせしましょうかと提案したところ、大変喜ばれ、楽しみにされるようになりました。今は、お互いの会話にも幅が広がり、当初の不安や悩みも緩和されました。考えてみますと、ひとりで悩まないで会員同士のコミュニケーションを図ることがいかに大切だったかと思っております。今後も会員のつどい、会合に参加して仲間を増やしていきたいです」と発表されました。

最後に中野会員によるシンセサイザー演奏では、シルクロードの曲をはじめ、途中、中野さんの思い出話なども織り交ぜた演奏で、楽しいひとときを過ごし、閉会しました。



役員会開催



4月22日（金）10時から中央支部会議室で23年度第1回の役員会が開催されました。

〈江口委員長挨拶〉

- (1) 現在実施している役員会、地域懇談会、親睦旅行などのあり方についてマンネリ化の意見もあり、会議の進め方について再検討し、本年度から質疑応答に重点をおき、事務サイドの報告等はできるだけ簡素化したいと思っております。
- (2) 平成22年度（22年4月～23年3月）配分金実績は前年度対比94.7%で年間1,463万円の減額であった。
- (3) 役員人事及び支部業務就業会員の紹介（敬称略）
 - (イ) 役員交代：後藤班長（街頭指導）、田代班長（家事援助）、加藤班長（赤坂校区）、川島班長（春吉校区）
 - (ロ) 支部業務就業会員紹介：首藤時男（安全・適正就業対策）、鴛海弘二（就業開拓）、黒田のぶ子（家事援助）、樋口瑞穂（基幹事務）



安全就業について安全対策担当から22年度事故発生状況報告があり全支部で79件、対前年度比2件の増で中央支部は前年と同数の11件であった。今年度もパトロールを重視し、また講習会を実施し安全意識の高揚を図る。7月8日には中央支部安全・適正就業促進大会を開催予定。

その後、質疑応答も活発に討議され、閉会しました。

広報委員 井手上 勉

南

支部

みなみしぶ

第1回安全・適正就業対策会議 — 危険予知能力の確認で安全・安心を —



平成23年4月22日（金）13時30分から支部2階会議室において、荒木理事、矢口委員長代行、江口安全担当、各職群班長、各職群リーダー、各職群班員（代表1名）など、24名が参加して開催されました。

始めに、矢口委員長代行の挨拶に続き、江口安全担当より去る2月25日に開催された内容の確認事項の説明がありました。本題に入り平成22年の事故発生状況を支部別、職群別、各事故の発生状況、傷害の程度、自動車事故の発生状況、安全パトロールの実施状況等について詳細な説明がありました。要約しますと下記の通りです。



1 平成 22 年度の事故発生状況(全市・南支部)
 全市の事故発生件数は 79 件で前年度より 2 件増加している。南支部は 21 件で前年度より 3 件増加し、全市の 26.5% に当たる。事故内容は傷害事故・賠償事故・自動車事故で、南支部の傷害事故は 6 件で前年度より 4 件の増加、賠償事故は 9 件で前年度より 2 件増加し、自動車事故は 6 件で前年度より 3 件減少した。支部別事故発生状況を参考にと、南支部の事故発生は他支部に比べると悪く、不名誉な事態といわざるを得ません。今後、安全・適正就業対策会議等でいかにして事故ゼロを目指すべきかを再検討すべきです。

2 安全・適正就業への取組み 各職群からの実践報告・意見発表

①配食班

運行中は早めに方向指示を出し、安全運転をしている。利用者の 8 割は独居なので、安否確認のために声かけをしている。天候や交通渋滞で配食時間に遅れることもある。

②街頭指導班

共助の精神で駐輪場との連携を密にしながら就業している。

③駐輪場班(平尾)

現在、「非常時の危機管理」を作成中である。連絡網、就業前の心構えを確認する。また街頭指導との連携が欠かせない。

3 質疑応答

①配食班から望ましい集金の方法について

②会員の自転車保険への加入はどうだろうか

以上、2 点の質問については、「他支部の状況を調査してからお知らせします」との事でした。

昨今、報道で耳にするのは「想定外の事故で対応に苦慮している」という発言です。会員は改めて危機管理能力のアンテナを四方八方に張り巡らせて置くべきだと思います。

— 区役所の受付案内係を訪問 — “リニューアル オープン”



3 月 29 日
 (火) の朝、
 区役所の受付
 案内係を訪れ
 ると、1 階の
 エントランス

には多くの来訪者が待っていました。多分、他県や他市への転出・転入のためだと思います。新年度になって、受付案内係の就業場所には真新しいカウンターが設置され、背面の壁には朱色の文字で「総合案内」と掲げられています。その下に 3 か国語(英語・韓国語・中国語)の文字が表示されています。また、各課の区別が分かりやすいように大きな支柱には色付テープで記されています。受付案内係は市民サービスの一環として数年前に誕生しました。来訪者が気軽に相談や質問などができる雰囲気と環境づくりが大切です。現在は、シルバーから女性会員 4 人が 1 日に二人体制で就業しています。就業の様子を伺うと、「市民課と保険年金課を訪れる方が多く、1 日に 500 名以上の対応に追われています」「最初は予期しない質問や要望に戸惑うことも多々ありましたが、先輩の指導を元に研修を重ねていくうちに自信ができました」「今は接遇研修会の資料を参考にして笑顔で対応しています」等でした。総務課の担当の方に仕事ぶりをお聞きしますと、「最近、苦情や要望はありません。皆様が一生懸命に努力されているからだと思います。常に、窓口との連携を取りながら対応していますのでトラブルはありません」とのことでした。



最後に、リニューアルにご尽力された総務課の皆様の配慮と熱意に感動いたしました。新年度を迎えて新しい環境の下で健康に注意し活躍してください。

広報委員 高濱一郎

城南

支部 じょうなんしぶ

新役員の抱負・意気込み



平成 23 年度の第 1 回の支部役員会が 4 月 21 日、支部会議室で開催されました。主な議題は次のとおりです。

1. 平成 22 年度事業報告及び平成 23 年度事業計画
2. 安全・適正就業についての確認
3. 支部役員に関連する主な行事の予定

①平成 23 年度支部役員会… 6 月 20 日、8 月 22 日、10 月 20 日、12 月 20 日、2 月 20 日、

3 月 9 日。開催時間はいずれも午前 10 時からです。

②安全促進大会… 7 月 6 日。開催時間は午後 1 時 30 分から同 4 時までの予定です。

なお、4 月 1 日から地域班長及び職群班長のおよそ半数が入れ替わりしました。新しく就任した班長に一言、抱負や意気込みなどを語ってもらいました。(敬称略)

[地域班長]

◎木本好子(鳥飼地区)…担当地域を回ってみましたが、住宅が入り組んでいて「シルバーだより」を配るのも大変だと感じました。しかし、任せられた以上、精一杯頑張りたいと思います。

◎尼崎恒俊(長尾地区)…担当地区には 53 名の会員がおり、地区も広いので大変ですが、いろいろ勉強しながら頑張りたいと思います。

◎福山喜久枝(片江地区)…会員と支部とのパイプ役になりたいと思います。また、地区にシルバーが取り組める仕事としてどのようなものがあるかも調査したいとも思います。

◎持田勝三(堤地区)…この機会に少しでも会員のお役に立てるように頑張りたいと思います。

◎武藤 毅(堤丘地区)…今までは「シルバーだより」で皆さんの活動を知る程度だったのですが、これからはいろいろ勉強し、皆さんのお役に立ちたいと考えています。

◎大田 修(南片江地区)…これからいろいろ勉強して頑張ります。

[職群班長]

◎竹尾 純(剪定)…剪定班が抱えている問題に取り組み、ひとつひとつ解決していきたいと思います。また、どうすればお客様の庭が綺麗になるかを第一に考えていきたいと思います。

◎井手正勝(市駐輪場)…入会して 3 年目になりますが、まだ勉強することが多いなと思っています。精一杯務めますので、よろしくお願いします。

支部スタッフの一部が変更

支部スタッフの一部が交代しました。新しいスタッフ及び抱負は次のとおりです。(敬称略)

◎基幹事務…檀浦晴美

4月1日から基幹事務を担当しています。まだ、勉強することばかりですが一生懸命頑張ります。

◎家事援助…渡辺弘子

2月1日から家事援助を担当していますが、人と接する仕事は初めてですので、戸惑うこともあります。お客様、会員の方のお役に立てるよう頑張ります。

◎配食担当…中島 勉

3月17日から配食事務を担当しています。お届け先を手配する際に、間違えないようにしたいと思っています。

広報委員 藤 勇三

早良

支部

さわらしぶ

「会員のつどい」を開催



3月18日(金)10時から、早良市民センター4階大ホールで、会員約370名が参加して「会員のつどい」が開催されました。

小出水副委員長の司会進行で、先ず物故者並びに3月11日に東日本大震災で亡くなられた人達に対しての黙祷から始まりました。

井上副委員長の開会のことばの後、来賓とし

て出席された池上常務理事と斎藤理事から挨拶と福岡市シルバー人材センターの現状説明がありました。

続いて五島委員長から「平成22年度早良支部事業推進状況」と題して、2月末までの状況について説明がありました。

休憩を挟んで、昨年に引き続きアトラクションとして「チンドン・オーケストラ」による演奏がありました。今年は東日本大震災の直後でもあり、粛々と実施されました。この「チンドン・オーケストラ」は、平成14年にNPO法人「シニアネット福岡」の有志が集まって設立されて、身近にある音の出るもの(鍋・釜・フライパン等)を持ち寄り、主に市内の公民館・福祉施設・寺社等を回って演奏しているとのことです。皆が知っている懐かしい歌を中心に、東日本で被災した人達が元気になるように大きな声を出して歌いました。

例年『お楽しみ抽選会』として、ソフトバンクホークス戦入場招待券の抽選会を行っていましたが、今回は東日本大震災により日程変更となったため中止になりました。又、恒例の万歳三唱も時節を考慮して取り止めにし、午後1時に閉会となりました。出口に用意された「東日本大震災」への義援箱には多額の募金がありました。



役員会を開催

4月21日(木)の午後、平成23年度第1回支部役員会が五島委員長・斎藤理事をはじめ役員38名が出席して、井上副委員長の司会進行で開催されました。

先ず、五島委員長から「東日本大震災の死者及び行方不明者の方々のご冥福を祈ります。又、被災者の方々に対してお見舞い申し上げます」との言葉と、「先般より、義援金のお願いを致しましたが、多額の募金が集まりました」との



報告がありました。

次に、新しく副委員長になった塩野順子会員をはじめ新役員の紹介がありました。

続いて五島委員長から“平成 22 年度早良支部事業推進結果”について次のような説明がありました。

「平成 22 年度の早良支部の実績は、配分金是对前年比 92% です。早良支部が 1 番大切な指標としています就業率は 57.2% で、市全体の 53.8% を上回っています。中でも女性の就業率は高く 63.1% で、市全体の 56.4% に対して大幅に上回っているのが目立ちます。早良支部の会員数は、3 月末現在 1,107 名で男性 775 名・女性 332 名となっています。平成 23 年度は配分金の実績を回復すべく、“1 人 1 軒お客様紹介キャンペーン”を推進して参ります。会員の皆様のご支援・ご協力をお願いします」。

最後に、斎藤理事から担当している“公共関係”の現状について説明がありました。

広報委員 高橋 勉

西

支部

にししぶ

平成 23 年度支部 第 1 回役員会開催

“気持ちも新たに！”

4 月 22 日（金）本年度第 1 回役員会が開催されました。

桑野副委員長の司会で始まり、岩本委員長か



ら、挨拶に続きシルバー人材センターの現状と今後のあり方について話がありました。

重要事項として、公益法人への移行を目指しての今後のあり方、殊に「就業以外に如何にして地域に役立つ行動をするか」という事について詳しく説明がありました。

引き続き、

① 23 年度新役員の紹介

② 会員動向及び就業状況

（支部会員 男 729 名 女 387 名 計 1116 名）

③ 22 年度西支部を中心とした事業報告

（「子育て支援」の業績の伸びが大）

④ 22 年度事故発生状況と今後の取り組み

⑤ 23 年度駐輪場管理について

⑥ その他

等について報告並びに説明があり、殊に当支部としては 5 年振りに復活した駐輪場管理について、各駐輪場管理場所（3 箇所）の置かれた個々の問題点と、その対策について説明がありました。

尚、今回の東日本大震災に対して、会員による多大な募金をお寄せ頂いた事に委員長よりお礼の言葉がありました。

質疑応答のあと、新役員就任の 9 名をはじめ全役員が、23 年度の活動を誓いながら閉会となりました。

駐輪場リーダー会議開催

4 月 25 日（月）に支部会議室で、西区駐輪場リーダー会議が開催されました。

西区の駐輪場管理業務は、5 年振りに復活です。



管理場所としては、姪浜（西・東）、今宿、周船寺の三箇所、118名でスタートしました。

本日の出席者は岩本委員長、班長、リーダー、サブリーダー、公共担当の11名でした。

委員長より概略次のように挨拶がありました。「4月より駐輪場指定管理者として事業開始することに際し、新規就業者が多く、当面は戸惑う事もあると思います。そこは会員同士の助け合いと、就業マニュアルに沿った接遇精神で市民から喜ばれ、親しまれる駐輪場にしていただきたいと思います。

また、早朝、或いは深夜にまたがる就業があ

るので、殊に往路・帰路には事故が無いよう充分注意するようお願いいたします」。

続いて田中公共担当より、事業所の詳細、現在の配置人員及び今後の展開の説明があり、「西支部としては事業規模として大きな位置を占める事業です。就業に誇りを持ちましょう」と話がありました。

出席者より、管理運営に関する質問などがあり、本部の指示に従って処理する問題と、次回会議で解決する問題など討議がなされました。

尚、今後この会議の名称は『班長・リーダー・サブリーダー会議』とすることに決まり、各管理場所とも、管理上の問題等の提起がされたら、就業会員全員の意思統一を図るため、会議を活発に開催することを誓い閉会になりました。

広報委員 岡崎 幸雄

早良区

さわらく

就業先情報



早良区役所の資源物回収ボックス



早良区役所の資源物回収ボックスは、地下鉄藤崎駅を出ると、西鉄バス藤崎ターミナルに隣接する早良区役所の一角にあり、多くの市民から利用されています。早良区役所には、多くの部署でシルバー人材センター・早良支部の会員がお世話になっており、窓口案内・駐車場管理・放置自転車撤去等に就業させて頂いています。「資源物回収ボックス」もその一つです。ここでは会

員8名が交替で就業しており、年末年始を除いて毎日9時から17時まで持ち込まれる資

源を回収し分別する仕事をしています。

ここは、早良区役所の生活環境課が管轄しており、その担当責任者からは「シルバーの皆さんは、持ち込まれた資源物を、これまでの人生経験と分別知識によって適切に対応しており、その仕事ぶりには、満足しています」との言葉を頂いています。

広報委員 高橋 勉



時々、社会見学の一環として小学生の訪問を受けます。

平成23年度 実績報告

平成 23 年 4 月末現在

●会員数 7,129 名
男 性 4,714 名
女 性 2,415 名

●就業者数 3,803 名
●就 業 率 53.3% (月平均)
●事業収入 15 億 5,359 万円

平成23年度 事故発生状況

平成 23 年 4 月末現在

●傷 害 事 故 1 件 (前年同期 3 件 前年度比 - 2 件)
●賠 償 事 故 2 件 (前年同期 1 件 前年度比 + 1 件)
●自動車事故 1 件 (前年同期 0 件 前年度比 + 1 件)
●累 計 4 件 (前年同期 4 件 前年度比 ± 0 件)

■傷害事故 (3月1日～4月末日)

日付	就業中 途上	性別	年齢	仕事内容	事故の状況	部位	症状	障害の程度		
								入院	通院	手術
3/11	就業中	男	69	屋内外 清掃	リヤカーに書籍類を乗せて保管場所へ運ぶ途中、傾斜の有る通路でスピードを抑えるため踏ん張った時に両足を痛めた。1週間で足の痛みが治まらず診察を受ける。	足	捻挫	○		
3/22	就業中	男	69	屋外作業	ゴルフコース内で、ティボットへの目止め土入れ作業中、作業車(軽トラ)右後輪に右足親指・人差し指をひかれた。傷害は軽微。	右足	打撲	-		
4/25	途上	女	71	屋内清掃	清掃業務就業の為、車で移動中、右折のため一時停止しているところへ後続車両が追突した。	頸椎	捻挫	○		

■損害賠償事故 (3月1日～4末日)

日付	性別	年齢	仕事内容	事故の状況
3/12	男	66	剪定	剪定作業中に、切取った剪定枝をカーポートの屋根に誤って落とし、塩ビ製の屋根を破損させた。
3/24	男	71	家事援助	窓ガラス拭き作業中、アルミサッシ部分に付着した汚れを取ろうとして、誤ってガラスに傷を付けた。
4/25	男	73	刈払	刈払作業中に、誤って公園内の標識、ポール、施設案内の石柱などに刈払機の刃で傷を付けた。
4/27	男	81	清掃	マンションの玄関を清掃中に誤って玄関ドア天井のパネルに傷をつけた。

■自動車事故 (3月1日～4月末日)

日付	性別	年齢	仕事内容	事故の状況
4/28	女	66	配食	弁当配達業務中に、狭い路地へ左折して進入する際、ハンドル操作を誤り、自車の助手席側ドアをポールに接触させた。

●福岡市緑のまちづくり協会受注の刈払除草業務における停止処分について

今年 4 月に野方中央公園 (西区) の刈払除草作業で、樹木、看板の足に刈払機の刃による損傷事故を起こし、まちづくり協会から作業の停止命令を受けました。

このことについては、平成 21 年 5 月に長垂海浜公園と、平成 22 年 10 月に西の丘中央公園で樹木や遊具等に傷を付け、再三の注意を受けていました。「樹木・工作物のまわりは先に手刈り作業を行う」等作業手順を見直し、会議をし、これらの刃傷の補修をしましたが、今回の事故が起きました。

この事故を受けて、まちづくり協会から、作業の停止処分があり、契約額が減額されました。

事故後、全支部の現場を確認し、昨年までの刃傷で、補修がもれていたものが見つかりました。刃傷は全支部の今後の刈払除草作業にかかわる重大な問題です。

このような事故は絶対に許されません。作業監督に専念する現場管理者の配置と、本部から常時巡回指導を行います。

ルール、作業手順を守り、事故のない作業をお願いします。

いい仕事をして、公園利用者や市民に喜ばれるセンターをめざしましょう。



H23.4 野方中央公園看板の足

平成23年度会議開催状況(4月～5月)

●理事会

回	開催月日	議案
1	4月27日(水)	・正会員の入会について ・会費規約の一部改正(案)について ・平成22年度事業報告(案)について
2	5月 6日(金)	・補欠役員の選任(候補者) ・平成22年度決算報告 ・公益社団法人移行の移行当初の代表理事選任(案)について ・平成22年度事業報告 ・公益社団法人移行の移行当初の役員(案)について ・平成23年度通常総会に付議すべき事項について
3	5月27日(金)	・正会員の入会について

●総務部会(委員長理事の会議)

回	開催月日	議案
1	4月20日(水)	・未収金対策について ・会費規約の一部改正(案)について ・平成23年度通常総会について

●業務部会(専任担当理事の会議)

回	開催月日	議案
1	4月15日(金)	・平成23年度通常総会について ・業務部会の取組について

●合同部会(総務部会と業務部会の合同会議)

回	開催月日	議案
1	4月27日(水)	・総務部会及び業務部会報告 ・シルバーギャラリー(上川端商店街店先)の出店について(案) ・平成22年度3月事業実績について

●安全・適正就業対策委員会

回	開催月日	議案
1	4月27日(水)	・平成22年度事故状況について ・損害賠償の審議事項

シリーズ

わが町の歴史散歩

20 城南区編

「太閤道」

豊臣秀吉が通ったり整備した道を太閤道と言
い、関西を初め各地にあります。その太閤道が
城南区にもあるというのです。

福岡藩の儒学者貝原益軒が編集した『筑前国
続風土記』に、次の記述があります。「生の松
原より山門村を過ぎ、姪浜の南を経、七隈、田
島の北を通る道あり。秀吉公、肥前の名護屋へ
往来したまう時この道を御通りありという。こ
の故に今ここに至り太閤道という」。

戦乱で荒廃した博多の町を復興させたことで
馴染みの深い秀吉が文禄元年（1592年）、朝鮮
に出兵します。その時、本陣の肥前・名護屋と
博多を往来するために整備した道、それがここ
で言う太閤道です。

我が区の太閤道は、別府橋近くの安藤外科病
院前から始まります。道は病院前を国道202号
線に沿って西進し、別府交番の裏、中村学園大
学の裏を沿うように南下しています。恵照院を
過ぎて白百合幼稚園の手前を右折、西進すると、
狭いながらもどことなく古道の雰囲気漂わせた
路地が200mほど続きます。ここが、福岡藩
藩主が狩りの支度を整えたとされる弓の馬場で
す。さらに進むと城南中学校前に出ます。その
脇を流れるのが七隈川で、川に架かる橋が逢坂
橋です。橋を渡ると木の茂った小高い丘にさし
かかります。逢坂です。ここには、歴代藩主が
狩りをした帰りに立ち寄ったとされる忘帰台が
ありました。ここからの玄界灘の眺めは素晴ら
しく、殿様が城に帰るのも忘れるほどだったそ
うです。今は七隈緑地になっており、末永文化
センターに碑が残されているのみです。逢坂を
上り詰めたところで道は早良街道と交差します。
我が区の太閤道はここまでですが、道はこの先、
早良区、西区へと伸びて生の松原辺りで唐津街
道と合流します。戦国時代の名だたる武将がこ

の太閤道を往来したはずですが、その脳裏には
どういう思いが去来していたのでしょうか。



「城南中学校前から見た逢坂」

古道巡りの楽しみ

日本の幹線道路は、原則として古代の官道に
沿って造られています。官道に沿って街道が造
られ、街道に寄り添うように鉄道が走り、鉄道
と平行して国道が整備されています。馬や徒歩
で移動していた時代、町の中心部は宿場の本陣
周辺でした。鉄道で移動するようになると駅前
が中心となります。そして車で移動するようにな
った今日、駅前より国道沿道が賑わいを見せて
います。つまり、古道巡りをしていると、時々
の交通手段の推移によって町の中心部の変遷が
一目で分かります。

古道には、時の流れとともに忘れられたドラ
マやエピソードが埋もれており、路傍の石碑や
構造物から思いがけない物語を発見すること
もあります。埋もれた歴史を掘り起こし、光を当
てるのも古道散策の楽しみの一つです。幸い、
福岡は古代から栄えた都市です。周辺には、太
閤道の他に大宰府官道や長崎街道や唐津街道、
篠栗往還、早良街道、脇山街道など、多くの古
道があります。地図を手に“歴史の掘り出し物”
探しに出掛けてみませんか。

広報委員 藤 勇三

会員のひろば



城南支部 山口 近子

菜の花
(長崎県諫早市白木峰)

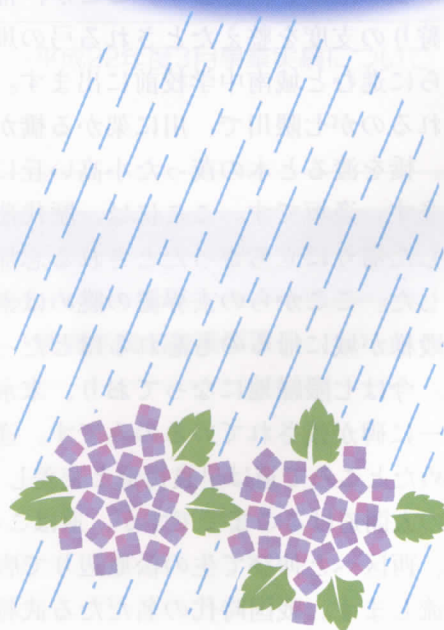


夜桜
(福岡市中央区大手門)

短歌

博多支部 山口 妙子

単調に ひびくは
あわれ 諦めて
ねむらんとする
夜の雨だれ



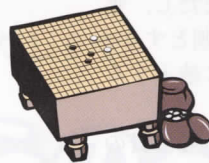
互助会だより

平成23年度 互助会事業計画

平成23年度 行事内容

■ 囲碁大会

開催日時……平成23年7月24日(日)
開催場所……若久園(南区)
申込〆切……6月末日

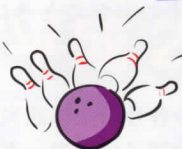


■ ゴルフ大会

開催日時……平成23年10月
開催場所……未定
募集要領……シルバーだより掲載
(8月号)

■ ボウリング大会

開催日時……平成23年8月19日(金)
開催場所……西新パレス
申込〆切……7月末日



■ 歴史探訪・ハイキング

開催日時……平成23年9月
開催場所……未定
募集要領……シルバーだより掲載
(8月号)



■ 芸能大会

開催日時……平成23年12月
開催場所……未定
募集要領……シルバーだより掲載
(10月号)



※各行事について詳しくは、支部互助会委員にお尋ね下さい。

互助会役員並びに各区業務委員の紹介

役 員	
会 長	江口 清一
代表幹事	荒木 博子
監 査	中村 善隆
監 査	岩男 良二

業 務 委 員	
東 区	小杉 眞雄
博 多 区	池田 光雄
中 央 区	原口 昌士
南 区	帯金 恒好
城 南 区	神園 久
早 良 区	安元 眞彦
西 区	坂本 幸男

互助会事業に関する規程

(趣 旨)

第1条 この規程は、福岡市シルバー人材センター互助会規約（以下、「規約」という）の施行に関し、必要な事項を定めるものとする。

(会 費)

第2条 福岡市シルバー人材センター互助会（以下、「互助会」という）に加入している会員（以下、「会員」）は、一事業会計年度あたり年額600円の会費を納入しなければならない。ただし、年度途中において会員になった場合は月割とする。

2 会費は毎年5月末日までに事務局に納入するものとする。

3 既納された会費は、年度途中において会員の資格を喪失しても返還しないものとする。

(サークル活動への助成)

第3条 規約第2条第1項第1号の規定に基づき、会員の健康の増進、教養の向上及び会員相互の親睦を促進するため、会員のサークル活動について助成を行うこととする。

(サークルの要件)

第4条 サークルは、次の各号に掲げる要件を備えたものでなければならない。

- (1) 原則として、会員のみで組織すること。
- (2) 1年以上にわたり継続的に活動すること。
- (3) 参加者が10人以上であること。
- (4) 規約又は会則を定め、民主的に運営していること。

(5) 一定額の会費を徴収していること。

(申 請)

第5条 認定を受けようとするサークルの代表者は、サークル認定申請書（様式第1号）に次の書類を添えて、区委員長を経由して、会長に申請しなければならない。

- (1) 規約又は会則
- (2) 事業計画書
- (3) 収支予算書
- (4) 参加者名簿

(報告の義務)

第6条 サークルの代表者は、サークルの翌年度の事業計画書（様式第3号）、収支予算書（様式第4号）及び参加者名簿を毎年3月末日までに、区委員長を経由して、会長に提出しなければならない。

2 サークルの代表者は、当該年度終了後2か月以内に当該年度の事業実績報告書（様式第5号）及び収支計算書（様式第6号）を、委員長を経由して、会長に提出しなければならない。

3 サークルの代表者は、次の各号に該当するときは、区委員長を経由して、会長に文書で届け

出なければならない。

- (1) サークルの規約又は会則を改正するとき。
- (2) サークルの役員を改選したとき。
- (3) 事業計画を変更したとき。

(交付の額及び時期)

第7条 会長は、第3条の申請が第2条の要件を備えていると認められるときは、速やかに次の助成金を交付するものとする。ただし、年度中途において助成金の対象として認定を受けた場合は予算の範囲内において助成を行うこととする。

- (1) 一事業年度あたり 5,000円
- (2) 年度途中で認定を受けたとき 5,000円を月割した額以内

(助成金の使途)

第8条 助成金は、サークル活動以外に使用してはならない。

2 サークルの代表者は、会長から助成金の使用状況等について検査又は報告を求められたときは、これに応じなければならない。

(助成金の返還)

第9条 会長は、サークルが次の各号の一に該当するときは、交付した助成金の全部又はその一部を返還させることができる。

- (1) 事業計画を変更したとき。
- (2) サークル活動を廃止又は休止したとき。
- (3) 助成金の不正使用が判明したとき。

(廃止、休止等)

第10条 会長は、第2条に掲げる要件を欠くこととなったときは、サークルの廃止、休止の勧告又は認定を取り消すことができる。

2 サークルの代表者は、サークルを廃止又は休止するときは、速やかにサークル廃止（休止）届（様式第2号）に次の書類を添えて、会長に届け出なければならない。

- (1) 廃止又は休止に関する報告書
- (2) 廃止又は休止に至るまでの期間の事業実績報告書

(弔慰金)

第11条 規約第2条第1項第2号の規定に基づき、会員に対して弔慰金を支払うことができる。

- (1) 病気等により死亡したとき 5,000円
- (2) 会員が就業中又は就業途上の事故等により死亡したとき 5,000円

(雑 則)

第12条 この規程に定めるもののほか特に必要な事項は、互助会運営委員会が別に定める。

附 則

この規程は、平成23年4月1日から施行する。

「互助会規約改定」の訂正について

互助会より、通常総会議案書配付の際に同封しておりました、互助会規約改定の中に一部誤りがありました。下記のように訂正をさせていただきます。

第5章 会 計

(事業報告及び決算)

第18条 互助会の事業報告及び決算は、代表幹事が会長と協議のうえ作成し、監事の監査を経、**運営委員会**の承認を得て、会員に報告するものとする。

「誤」**「運営委員会」**→「正」**「代表者会」**

以上、よろしくご理解の程、お願いいたします。

事務局からのお知らせ

平成23年度 会費の口座振替について

シルバーだより4月号（第117号）でお知らせしましたとおり、5月20日に会費の口座振替を実施しましたが、預金残高の不足などで口座振替ができなかった方がいます。

上記の方については、以下の日程で再度口座振替を実施しますので、実施日の前日までに、ご登録の預金口座へ入金をお願いします。

◎口座振替実施日 平成23年7月20日(水)

■ 会費の口座振替「未登録」の方へ ■

**会費のお支払いがお済みでない方は、
お早めに納入下さい。**

なお、会費を納入する際、口座振替の登録をしている方は、配分金等のお支払い口座から会費を振替で納入することができます。口座振替の登録を行うと金融機関へ出向く必要がなく、金融機関へ支払う手数料もかかりません。

まだ口座振替の登録を済ませていない方は、是非この機会にご登録下さい。



シルバーギャラリーのご案内

上川端商店街の復興広場前で、
シルバー会員が作成した手芸品を展示・販売いたします。
是非お立ち寄り下さい。よろしくお願い申し上げます。

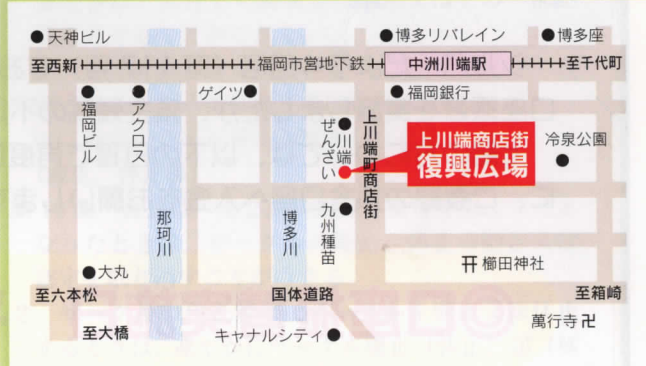


開催日

7月3日(日)～5日(火)

開催時間: 10時から16時まで

開催場所: 上川端商店街 復興広場



編集後記

今年はいいい年でありますようにと、お願いしていましたが残念なことに3月11日に東日本大震災が発生しました。

大津波とそれに伴う原発事故、報道される内容から、KY(危険予知)は安全のために必要なものであること、そして住民の絆を強く考えさせられました。

「安全・安心が第一」を心掛けていきましょう。(K.Y)

「ふくおかシルバーだより」 発行元／(社)福岡市シルバー人材センター

◎ご意見やお便りをお待ちしています。

〒812-0044 福岡市博多区千代1丁目21-16

TEL(092)643-8200 FAX(092)651-5000

HP <http://www.fukuoka-sjc.org/> e-mail honbu@fukuoka-sjc.org